

橋梁耐震補強設計研修会（実務実践研修— I N大阪） プログラム

H29. 11/6・7

※この研修会は全測連CPD認定講習会（CPD10ポイント）です

講師：高龍氏（株式会社片平新日本技研 技術部 部長） ・技術士（総合技術監理部門・建設部門——鋼構造およびコンクリート、土質および基礎） ・APECエンジニア,コンクリート診断士 ・平成28年度,29年度中国地方整備局 局長表彰受賞

【11/6】10：30～16：50

1. 概 説 10:30～12:00

- 道路橋示方書の耐震設計法概論
- 橋梁耐震設計の流れ
- 耐震設計を行う上で必要な条件

2. 橋脚の耐震補強設計（静的解析） 13:00～14:30

- 既設橋脚の保有耐力の照査
- 耐震補強工法の選定
- RC巻き立て補強設計法
- 施工計画上の留意点

3. 動的解析の利用 14:45～15:45

- 動的解析の概要
- 耐震補強設計での利用事例

4. 支承と落橋防止システム 16:00～16:50

- 支承の位置付けと補強事例
- 落橋防止システム補強設計
- 施工計画上の留意点



【11/7】9：30～16：30

5. 耐震設計演習 9:30～15:00

◆演習内容の説明 （昼休憩 12：00～13：00、その他適宜20分休息）

- ①設計条件の整理（耐震設計プログラムのインプットデータの把握）
- ②固有周期と設計水平震度の算出（エクセル利用）
- ③柱の保有水平耐力の算出（エクセル利用）
- ④橋脚の破壊形態の判定（記述式、道示要）
- ⑤落橋防止システムの適用判定等（記述式、道示要）

◆演習結果の説明

6. 特殊橋梁の耐震設計事例 15:15～16:30

- ラーメン橋、アーチ橋等の耐震設計事例
- 基礎の耐震設計事例
- その他

●質疑応答は、各区切りで随時対応